

TEPRA

PRO



SR5900P 取扱説明書

本製品をご使用になる前に必ず、本書と併せて以下のラベルソフト/アプリ取扱説明書もお読みください。

・「テプラ クリエイター」

Windows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」の
ご使用方法を記載しています。



<https://kingjim.jp/spc10-guide/>

・TEPRA LINK 2取扱説明書

iOS/Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」の
ご使用方法を記載しています。



https://kingjim.jp/teptra_link_2st/

保証書付

- ・保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。
- ・保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

KING JIM

The King Jim logo icon is a stylized square containing a smaller square with rounded corners.

はじめに

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR5900Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR5900Pの使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、本製品をご使用になる前に必ず、ラベルソフト/アプリの取扱説明書および「セットアップガイド」もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも使用上の注意や、上手に使うためのヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元においてご利用ください。

「テプラ」PRO SR5900Pを本書とともに未永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。なお、本書には保証書が付いています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- 本製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- 本製品は、日本国内専用です。FOR USE ONLY IN JAPAN.
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更する事がありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

!! 注意 !!

- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。
- 本体のソフトウェアのバージョンは常に最新にしてください。
「テプラ」本体のソフトウェア情報は当社ホームページ (<https://kingjim.jp/tepra-update/>) でご確認ください。

MEMO

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

オープンソースライセンス契約の詳細は、当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) より「テプラ クリエイター」をダウンロードいただき、[License] フォルダ内にある「OSSLicense.pdf」ファイルをご覧ください。

キングジム、KING JIM、テプラ、TEPRA、テプラPRO、Pテープマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

BluetoothワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社キングジムはこれらの商標を使用する許可を受けています。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Ethernetは富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。

AndroidはGoogle LLCの商標または登録商標です。

Windowsは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Mac、macOSはApple Inc.の商標です。

その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

●安全上のご注意…必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。



警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。



⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



🚫 表示は、してはいけない「禁止」内容です。



❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



警告

ACアダプタについて



専用のACアダプタ本体・電源コード(AS1527J)以外は使用しないでください。



また、専用の電源コードは他の製品に使用しないでください。

故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。



故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。



その他



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



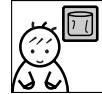
⚠ 警告



ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。



本機や取扱説明書（保証書付）が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。



また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠ 注意

オートトリマーについて



トリマーカバーをはずすときは、必ず電源を切ってください。トリマーカバーをはずしたまま作動させると、刃で指を切ったりするなど大変危険です。また、オートトリマーを掃除するときにはオートトリマー内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。



オートカッターについて



印刷中もしくはカッター作動中にテープ取出し口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



その他



本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。



印刷中など動作中にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



⚠ 注意

「テプラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じことがあります。使用目的や接着面の材質を十分確認し、目立たない部分でテストをしてからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカー・補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。医療機器に影響を与える危険性があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となるおそれがあります。
- 電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本製品の無線通信が妨害されることがあります。

電波に関して

- 本製品の無線LANの周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生するおそれがあります。
- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。

ご利用上の注意

- 接続においては、無線LAN(IEEE802.11n/2.4GHz帯またはIEEE802.11g, IEEE802.11b)、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本書内に記載されている無線LAN規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を保証するものではありません。転送速度は周りの環境によって大きく変化します。
- 本製品はすべての無線LAN機器との接続動作を保証するものではありません。
- 当社に故意または重大な過失がある場合を除き、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- Bluetooth®と無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を一旦中止してください。

テープカートリッジ取扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。



- テープ取出し口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。



- テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。

テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



MEMO

使用済みのかートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。

印刷済みのインクリボンは必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。

使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

https://kingjim.jp/tepra_recycle

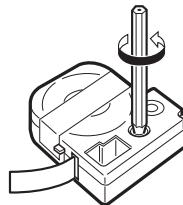


https://kingjim.jp/tepra_recycle

テープカートリッジをセットするときの注意事項

① セット前に必ず、インクリボンのたるみをとる

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみを取ってください。



!! 注意 !!

インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ずインクリボンのたるみを取ってから本機にセットしてください。

② テープカートリッジを本機にセットする

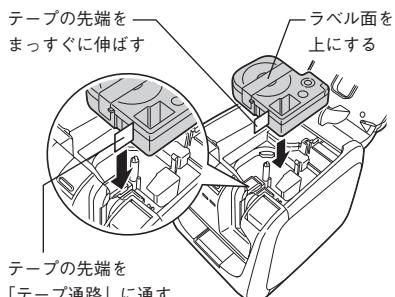
ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと差し込みます。

正しくセットすると、本機の固定フックによりテープカートリッジが固定されます。

新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。

参照☞P.12「各部の名前とはたらき」

参照☞P.14「テープカートリッジをセットする」



!! 注意 !!

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出でたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ず本機にテープカートリッジが正しくセットされていることを確認してください。

③ 必ず「テープ送り」をする

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」をおこなってください。

参照☞P.15「テープ送りをする」

!! 注意 !!

「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出でたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。テープカートリッジを本機にセットしたら、必ず、「テープ送り」をおこなってください。

その他のご注意

- 本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
- ACアダプタは、使い終わったらコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USBケーブル、LANケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
 - 直射日光の当たる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
 - 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
 - ACアダプタ差込み口、USBコネクタ、LANコネクタ、テープ取出し口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
 - 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
 - 本機の性能を十分に発揮するため、キングジム純正「テプラ」PROテープカートリッジ（4、6、9、12、18、24、36mm幅）をお使いください。キングジム純正テープカートリッジ以外を使用した場合の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
 - テープ送りは、必ず本機の（テープ送り）ボタンまたはラベルソフト／アプリの（テープ送り）や（テープ送りカット）でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ取出し口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になります。
 - テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
 - テープカット／ハーフカットをするときやテープ排出時などに動作音がしますが、異常ではありません。
 - 幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。
 - テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
 - オートトリマーには「テプラ」PROテープカートリッジ（9、12、18、24、36mm幅）以外のラベルを差し込まないでください。
 - ハーフカットのスリットが入っているラベルは、スリット部分を折り曲げてオートトリマーに差し込んでください。
 - ご使用後は必ずACアダプタを抜き、電源を切ってください。
 - 長時間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
 - 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
 - 本書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
 - 本書や基本操作マニュアルで使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。
 - 生産終了となった商品のアプリは更新をおこなわない場合があります（詳細は当社ホームページをご確認ください）。

●本書の使いかた

本書は次の表記で記述します。

【表記】	【説明】
①②	操作手順を示しています。
<Shift>	パソコンのキーボードのキーを示しています。
MEMO	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
!!注意!!	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
参照 ☞	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

- 本書は「テプラ」PRO SR5900P本体の取扱説明書です。
ラベルソフト「テプラ クリエイター」とプリンタドライバについては、「テプラ クリエイター」取扱説明書を参照してください。
有線LAN/無線LAN機能については、「セットアップガイド」を参照してください。
- ラベル見本について**
- 本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

「テプラ」PRO SR5900Pの特長

■ハーフカット機能付きオートカッター 搭載

印刷が終わると自動的にラベルをカットするオートカッターに加え、ラベルの印刷面だけをカットするハーフカット機能を搭載しています。ラベルが簡単にはがせ、複数枚の印刷でも貼り付け作業がはかどります。

■高速印刷＆静音設計！

印刷にかかる時間を短くして、連続印刷時の業務効率を改善します。さらにカッターやトリマーの動作音が小さくなって、周囲を気にせずラベルを作成できます。

■有線LAN、無線LAN機能を搭載

オフィスのネットワーク環境に対応した接続方式が選べ、複数台のパソコンから印刷できます。さらにiOSやAndroid端末からの印刷など、便利に活用できます。

■PROテープ4～36mmに対応

極細の4mm幅はCD/DVDのケースに、広幅の36mmは公共表示に。多彩な機能性ラベルにも対応し、業務を強力にサポートします。

■カットラベルに対応！

あらかじめ定形にカットされたラベルに、フチなし印刷できる機能を搭載。用途に合わせて表現の幅が広がります。



※書体やサイズなど、ご使用の状態により
本書のラベル見本とは印刷結果が異なる
ことがあります。

目次

はじめに

● 安全上のご注意…必ずお守りください！	1
テープカートリッジ取扱いについての ご注意	4
その他のご注意	6
● 本書の使いかた	7
● 「テプラ」PRO SR5900Pの特長	8
● 目次	9
● 同梱品の確認	10
● 別売品のご案内	11
● 各部の名前とはたらき	12

使いかた編

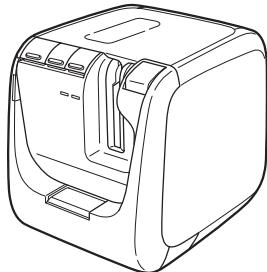
● テープカートリッジをセットする	14
「テプラ」PRO本体にセットする	14
テープ送りをする	15
● デモ印刷をする	16
● ステータス印刷をする	17
● PINコード印刷	18
● ラベルを貼る	19
● カドを丸く仕上げる	20
トリマーのお手入れ	21
● 使い終わったら＜電源を切る＞	22

付録

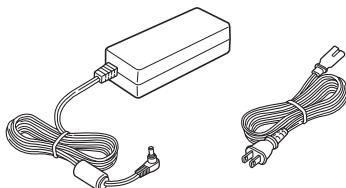
● テープカートリッジを使いわける	24
● パソコンに接続して使う	26
ラベルソフト、プリンタドライバを インストールする	26
ACアダプタを接続する	32
パソコンと接続する	32
電源を入れる	34
無線LANで接続する	35
ラベルソフト、プリンタドライバを アンインストールする	36
● 故障かな？ と思ったら	39
ランプは点灯していますか？	39
印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が 動作しない	40
文字がきちんと印刷されない	40
ラベル印刷後、自動カットされない	41
ラベルを貼ることができない	41
文字が欠けたり、かずれる	41
印刷位置がおかしい	41
トリマーでうまくカットできない	41
ハーフカットがうまくできない	42
印刷したラベルの長さが設定したものと 違う	42
初期化する	42
● お手入れについて	43
ヘッド・クリーニングテープを使う	44
● おもな仕様	45
● 索引	46
● アフターサービスについて	48

●同梱品の確認

同梱品はすべて揃っていますか？梱包を開けたら、まず確認してください。

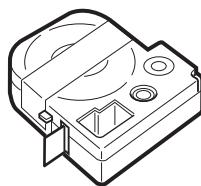


「テプラ」PRO SR5900P本体

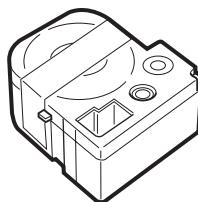


(ACアダプタ本体) (電源コード)

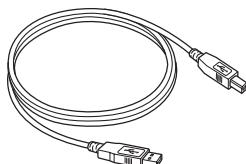
ACアダプタ (AS1527J)



試用PROテープカートリッジ



ヘッド・クリーニングテープ (SR36C)



USBケーブル



転写ステイック (SR9L)



取扱説明書（保証書付）(本書)



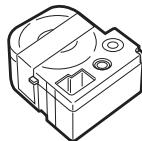
セットアップガイド

MEMO

本機には、CD-ROM、ラベルソフト/アプリの取扱説明書は同梱されていません。当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) からダウンロードしてください。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。

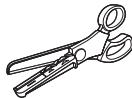
●別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



ヘッド・クリーニングテープ（SR36C）

テプラ本体のヘッドクリーニング用のテープです。



トリマー（RT36W）

ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。

対応ラベル：4～36mm幅



お名前タグメーカー（SRT10）

「テプラ」PRO テープカートリッジリボンに「スナップボタン」を取り付けて、オリジナルのお名前タグが作れます。



スナップボタン（SRTB1）

プラスチック製のボタンが20組入った「お名前タグメーカー」専用のオプション品です。



テープカートリッジケース（SR4TH）

A4ボックスサイズにテープカートリッジ（12mm幅40個分）が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

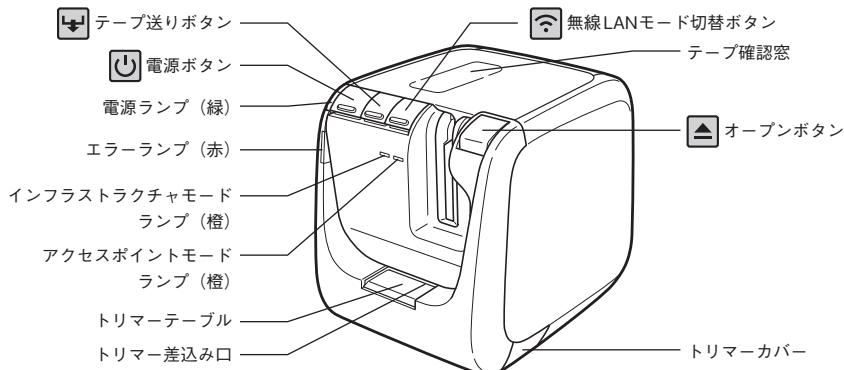
MEMO

詳細については、当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）をご覧いただとか、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

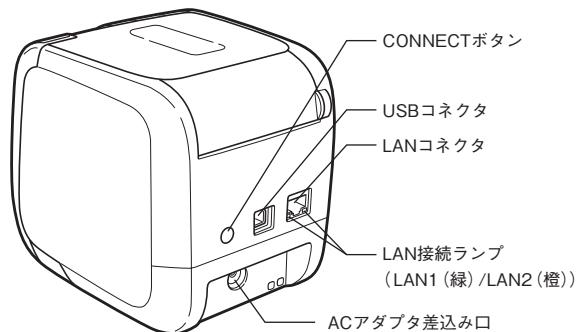
参照☞P.48「アフターサービスについて」

●各部の名前とはたらき

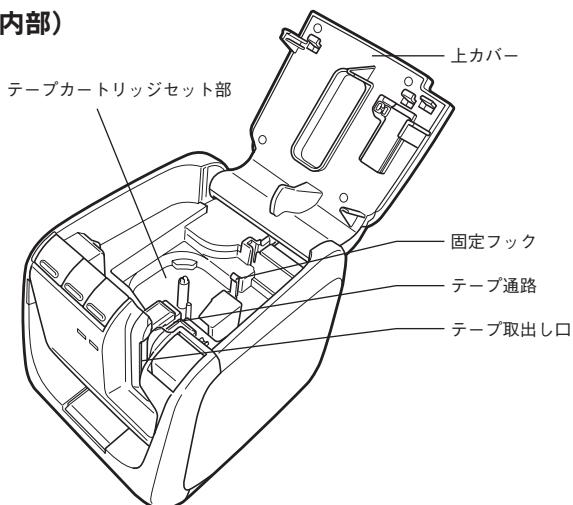
本機各部の名前（前面）



本機各部の名前（背面）



本機各部の名前（内部）



使いかた編

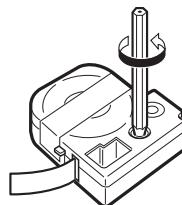
テープカートリッジのセット方法についても説明しています。

●テープカートリッジをセットする

「テプラ」PRO本体にセットする

① セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみをとってください。

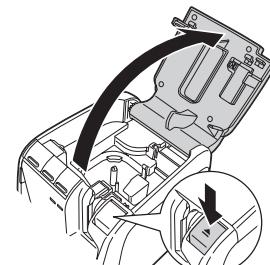


② 上カバーを開ける

上カバーの ▲ (オープン) ボタンを押し込むと、上カバーが開きます。

!!注意!!

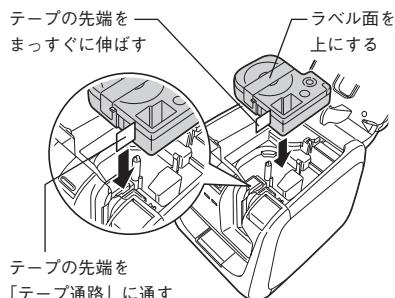
上カバーを持って、本機を持ち上げないでください。



③ テープカートリッジをセットする

セットするテープカートリッジを、ラベルの貼ってある面を上にして、まっすぐに奥までしっかりと差し込みます。正しくセットすると、本機の固定フックによりテープカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。

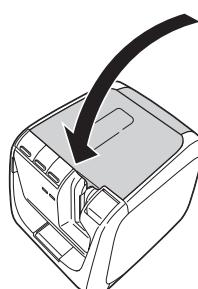


④ 上カバーを閉じる

上カバーを指で押してしっかり閉じます。

!!注意!!

テープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。



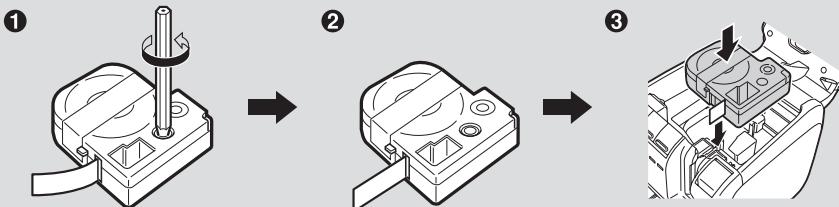
MEMO

テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。

新品のテープカートリッジをセットするときは

- ① インクリボンのたるみを取ります。
- ② テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
- ③ カートリッジをラベルの貼っている面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

https://kingjim.jp/tepra_recycle

!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりとセットしてください。

テープ送りをする

MEMO

必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」を！

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみをとるために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

① 本機の (テープ送り) ボタンを押すか、またはラベルソフト/アプリの (テープ送り) または (テープ送りカット) をクリックする

「テープ送りカット」の場合は、テープを約19mm（カットラベルの場合は1枚分）空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約19mm（カットラベルの場合は1枚分）空送りします。

ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

●デモ印刷をする

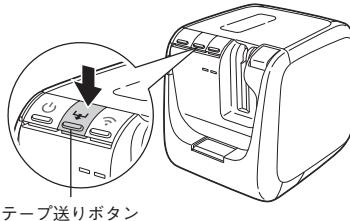
本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

!!注意!!

4mm幅テープおよびカットラベルはデモ印刷できません。

① 本機の (テープ送り) ボタンを3秒以上押す

デモ印刷がおこなわれます。

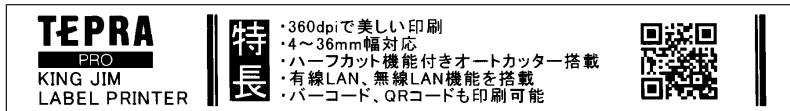


!!注意!!

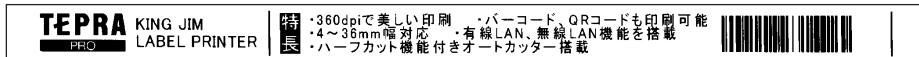
- ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。
参照☞P.48「アフターサービスについて」
- デモ印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではデモ印刷を実行しないでください。
参照☞P.24「テープカートリッジを使い続ける」
- オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。

デモ印刷見本（80%縮小）

18mm幅テープ：



9mm幅テープ：



MEMO

デモ印刷は、6mm~36mm幅テープに対応しています。印刷内容はテープ幅によって若干異なります。

●ステータス印刷をする

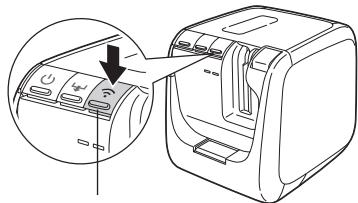
本機のネットワーク設定を確認したいときなど、ステータス印刷をして各種設定情報を確認することができます。

!!注意!!

4mm幅テープおよびカットラベルはステータス印刷できません。

- ① 本機の  (無線LANモード切替) ボタンを
3秒以上押す

ステータス印刷がおこなわれます。



無線LANモード切替ボタン

!!注意!!

ステータス印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではステータス印刷を実行しないでください。

参照☞P.24「テープカートリッジを使いわける」

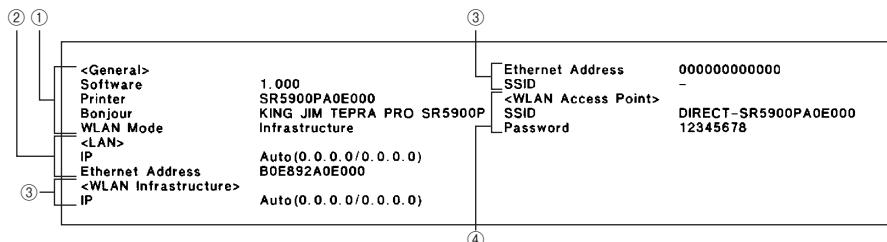
印刷する内容

印刷される内容は以下の項目です。ネットワーク接続をする前に、必要に応じて確認してください。

項目	詳細項目
① 一般情報	ソフトウェア情報、プリンタ名、Bonjourサービス名、無線LANモード
② 有線LAN情報	IPアドレス/サブネットマスク、有線LAN Ethernetアドレス
③ 無線LAN(インフラストラクチャモード) 情報	IPアドレス/サブネットマスク、無線LAN Ethernetアドレス、SSID
④ 無線LAN(アクセスポイントモード) 情報	SSID、パスワード

ステータス印刷見本（原寸大）

24mm幅テープ：



上記ラベルは見本です。

実際に印刷されたラベルで設定情報を確認してください。

●PINコード印刷

無線LAN接続をインフラストラクチャモードで設定中に、本機のPINコードを確認したいときなど、PINコード印刷をして確認することができます。

!!注意!!

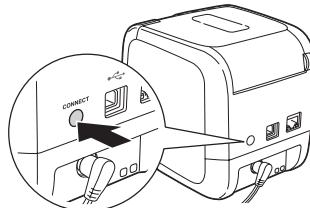
4mm幅テープおよびカットラベルはPINコード印刷できません。

① 本機の背面にある○(CONNECT)ボタンを3秒以上押す

PINコード印刷がおこなわれます。

印刷したPINコードを接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）に設定します。

PINコードによる無線LAN接続方法については、「セットアップガイド」を参照してください。



!!注意!!

PINコード印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではPINコード印刷を実行しないでください。

参照☞P.24「テープカートリッジを使いわける」

PINコード印刷見本（原寸大）

24mm幅テープ：



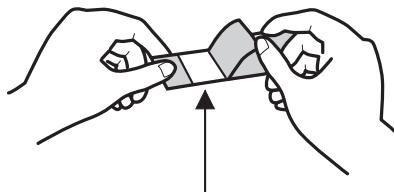
上記ラベルは見本です。

実際に印刷されたラベルでPINコードを確認してください。

●ラベルを貼る

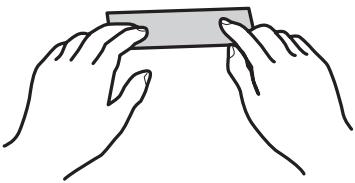
できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

① 裏紙をはがす



ハーフカットでスリットが入ります

② しっかりとこすって貼り付ける



MEMO

ハーフカット機能を「する」にしておけば、ラベル部分のみをカットするので、スリットが入り、裏紙をはがしやすくなります。

設定は、プリンタドライバで変更できます。プリンタドライバについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

!!注意!!

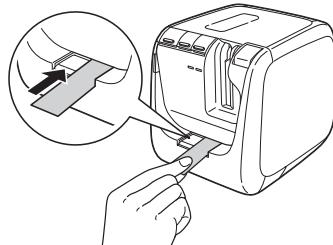
- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がかされたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかつたりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。

●カドを丸く仕上げる

ラベルをトリマー差込み口に挿入すると、ラベルのカドを丸く仕上げることができます。カド丸仕上げにすると、見栄えがよいばかりでなく、ラベルがカドからはがれにくくなります。

ラベルのカドを片側ずつ仕上げます。

❶ ラベルの片側をどちらかのガイドに沿わせ、つき当るまで差し込む



MEMO

ハーフカットでスリットが入った側は、スリット部分を折り曲げてトリマー差込み口に挿入してください。

❷ 数回カット音がしたら、ラベルを抜く

カドが丸くカットされているか確認します。

❸ ラベルの反対側をガイドに沿わせ、同様にカットする

!!注意!!

- 印刷中はトリマーが作動しません。
- ラベルはつき当たるまでしっかりと差し込んでください。
- カットされる音がしてからラベルを抜いてください。もし、カットされていなければ、もう一度やりなおしてください。
- トリマー差込み口には、シャープペンシルやクリップなどラベル以外のものを入れないでください。トリマーが故障する原因となります。
- トリマーにラベルを差し込んだままラベルを左右に動かさないでください、途中で引っかかり、うまくカドが丸くカットされないことがあります。
- 4mm、6mm幅ラベルには、オートトリマーを使用できません。トリマー（RT36W）を使ってカットしてください。

参照☞P.11「別売品のご案内」

- ラベルはトリマーガイドに沿わせてまっすぐ差し込んでください。ラベルをガイドに合わせずに差し込むと、ラベルのカドが正しくカットされないことがあります。
- 耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・熱収縮チューブ・上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・カットラベルはカットできませんので、トリマーに差し込まないでください。

参照☞P.24「テープカートリッジを使いわかる」

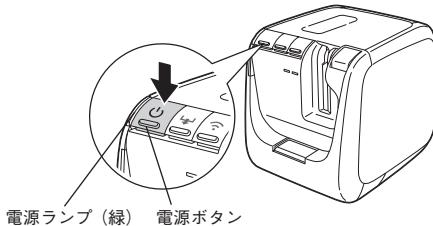
- ご購入時、トリマーカバーに製造工程での切断検査の切りクズが残っていることがあります。
- 上カバーが開いているときは、トリマーが作動しません。

トリマーのお手入れ

トリマーカバーにはテープの切りクズがたまります。ときどきトリマーカバーをはずして掃除してください。

① 本機の \odot （電源）ボタンを押す

本機の電源が切れ、電源ランプ（緑）が消灯します。

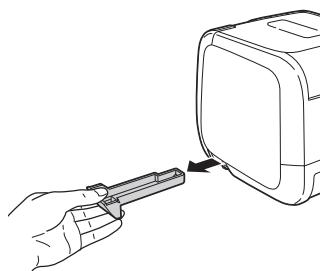


!! 注意 !!

必ず電源を切ってからおこなってください。

② トリマーカバーをはずす

トリマーカバーの下側に指を入れ手前に引きます。



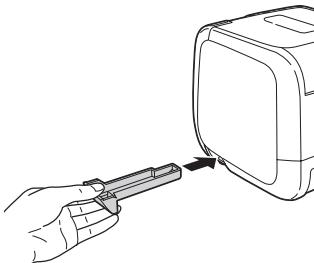
③ 切りクズを取りのぞく

トリマーカバー内にたまつた切りクズを綿棒などで取りのぞきます。



④ トリマーカバーをはめる

トリマーカバーをもとのように取り付けます。



△ 警告



トリマーカバーをはずすときは、必ず電源を切ってください。トリマーカバーをはずしたまま作動させると刃で指を切ったりするなど、大変危険です。

また、トリマーを掃除するときは、トリマー内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。

トリマーの刃の取り替え

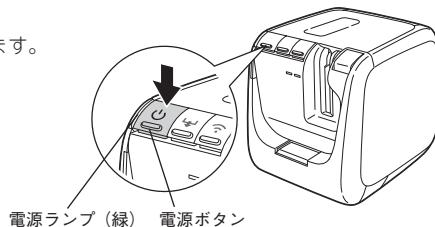
トリマーは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。トリマーの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞ P.48「アフターサービスについて」

●使い終わったら<電源を切る>

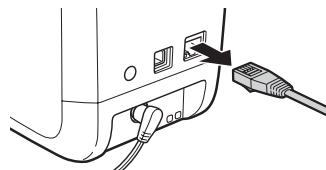
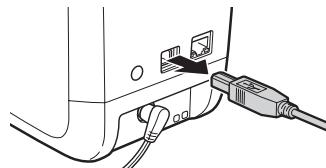
① 本機の(電源)ボタンを押す

本機の電源が切れ、電源ランプ（緑）が消灯します。



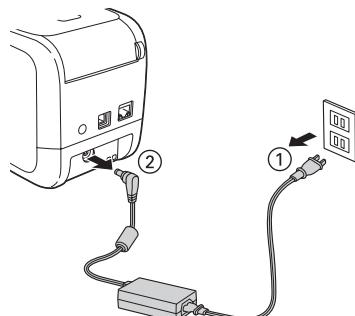
② USBケーブルやLANケーブルをはずす

USBケーブルやLANケーブルを本機から抜き、パソコンからもはずします。



③ 専用のACアダプタ（AS1527J）をはずす

ACアダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。



MEMO

長時間使わないとき

長時間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

付録

●テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・りぼん	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、プリンタドライバの「オプション」タブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定して印刷する。 ②「テプラ」本体からテープカートリッジを取り出す。 ③カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。
ハーフカット禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・アイロン転写テープ・マグネットテープ・熱収縮チューブ・ロングテープ・上質紙ラベル・転写テープ・りぼん・カットラベル・クラフトラベル	プリンタドライバで「ハーフカット」を「ハーフカットしない」にする。
オートトリマー使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・熱収縮チューブ・上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・カットラベル	トリマーにラベルを差し込まない。
印刷濃度の調整が必要	耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・クラフトラベル(白文字)	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
印刷速度の調整が必要	上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・クラフトラベル・カットラベル	印刷速度を「低速印刷」に設定して印刷する。
鏡文字の設定が必要	アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

- 「テープカット」「ハーフカット」「印刷濃度」「印刷速度」「鏡文字」の設定について、詳しくはラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。
- テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

!!注意!!

- テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみをとってください。
参照☞P.15「テープ送りをする」
- プリンタドライバについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

MEMO

- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本機の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本機から取り外してください。

●パソコンに接続して使う

本機は、USBケーブルや有線LAN、無線LANでパソコンやスマートフォンと接続して、ラベルのレイアウト編集をおこないます。

※パソコンとのUSB接続には同梱のUSBケーブルが必要です。

専用のラベルソフトはWindows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」とiOS/Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」に対応しています。

ラベルソフトおよびラベルソフト取扱説明書は本製品に同梱しておりません。当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)からダウンロードいただけます。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。

使用方法についての詳細は、当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)をご覧ください。

本書では、テキストや画像を自由にレイアウトしたり「流し込み印刷」などの便利な機能を持ったWindows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」のセットアップ手順を説明しています。

iOS/Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」のセットアップ手順については当社ホームページから取扱説明書またはセットアップガイド(macOS用)をダウンロードしてください。

ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする

以下のソフトをインストールします。

「テプラ クリエイター」	パソコンを利用して画像やイラストを挿入したり「流し込み印刷」などができる、ラベル編集ソフトです。
ネットワーク設定確認ツール	「テプラ」PRO本体のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。「テプラ」PRO本体を有線LANや無線LANで接続する場合のみインストールしてください。
プリンタドライバ	パソコンから「テプラ」PRO本体で印刷するために必要なソフトです。

ネットワーク接続のインストールについての詳細は「セットアップガイド」を参照してください。

!!注意!!

プリンタドライバのインストールが完了するまで「テプラ」PRO本体をパソコンに接続しないでください。

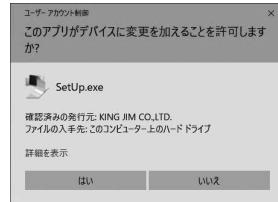
- ラベルソフトは本製品に同梱しておりません。当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）からダウンロードいただけます。なお、ダウンロードの際はインターネット環境が必要となります。
- プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」PRO本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加] 画面が表示される場合があります。すぐに [キャンセル] をクリックし、パソコンから「テプラ」PRO本体をはずしてください。
- 本項目は、「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのインストールについて説明する内容になってしまっており、Windowsやパソコンの操作については詳しく説明しておりません。また、Windowsやパソコンについて、最低限の操作（マウス操作やファイルの扱いなど）を習得されていることを前提にしておりますので、必要な場合はWindowsやパソコンの説明書をお読みください。
- 本プログラムをご使用になったうえでの故障や不具合、データ損失などにつきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- 1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
- 複数ユーザーで使用する場合はインストール後、一度ログオフしてから「別ユーザー」としてご使用ください。
- インストールの際は、ウィルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。ラベルソフトが正常にインストールされない場合があります。

① パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する
起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウィルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。

② 当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）から「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

③ ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍したあと、表示されたフォルダ中の「SetUp.exe」ファイルを実行する
インストールプログラムが起動します。

[ユーザーアカウント制御] の画面が表示された場合は、[続行] または [はい] をクリックし継続してください。



MEMO

右の画面が表示されるときは、既にラベルソフトまたはプリンタドライバがインストールされています。
インストール項目を追加する場合は、[機能の追加/変更] で変更できます。

古いバージョンのラベルソフトがインストールされているときは、表示に従いアンインストールしてから本ソフトをインストールしてください。



④ [アプリケーションとドライバのインストール] をクリックする

プリンタドライバのみをインストールすることもできますが、ここでは、ラベルソフト、プリンタドライバの両方をインストールします。

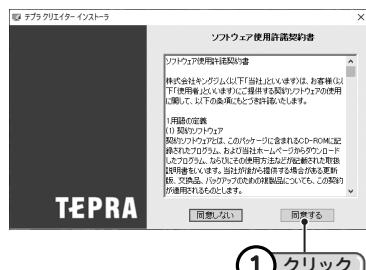
MEMO

[ドライバのみのインストール] をクリックした場合は、手順⑥のあと、手順⑨に進みます。



⑤ ソフトウェア使用許諾契約の内容を確認して同意する場合は [同意する] をクリックする

同意しない場合は [同意しない] をクリックしてください。インストールは中止されます。



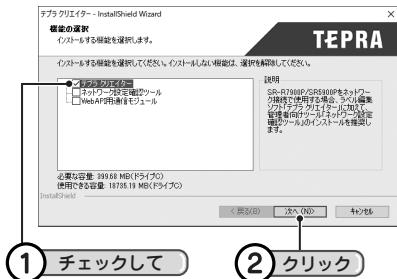
⑥ 「テプラ クリエイター」をチェックし [次へ] をクリックする

インストールが開始されます。

「ネットワーク設定確認ツール」は接続している「テプラ」PRO本体のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。

MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」はIPアドレスや無線LANのセキュリティなどを確認/変更する場合に選択してください。あとから追加でインストールすることができます。



① チェックして

② クリック

⑦ インストール先を確認し、[次へ] をクリックする

インストール先を変更する場合は [参照] をクリックすると変更できます。



① 確認して

② クリック

⑧ 必要な項目をチェックし [完了] をクリックする

ラベルソフトのインストールが終了すると、インストールされたフォント一覧とショートカットの作成を確認する画面が表示されます。

続いてプリンタドライバのインストールに進みます。



① クリック

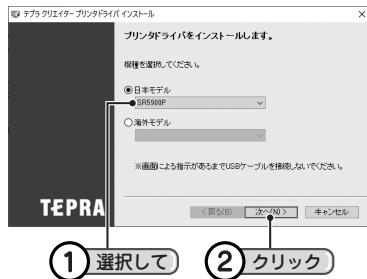
!! 注意 !!

お使いのパソコンの環境によって、プリンタドライバのインストール画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。表示されるまで、しばらくお待ちください。

次へ進みます

9 機種を選択し、[次へ] をクリックする

右側の [▼] をクリックして表示されるリストから SR5900P を選択します。

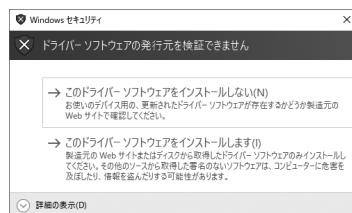


10 パソコンとの接続方法を選択し、[次へ] をクリックする。

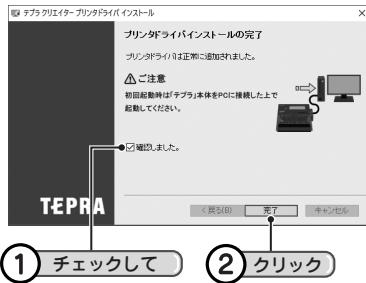


以降は、USBケーブルで接続する手順について説明します。有線 LAN または無線 LAN で接続する手順については、「セットアップガイド」を参照してください。

「Windowsセキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし継続してください。



⑪ [完了] をクリックする
インストールが終了します



!! 注意 !!

- ドライバインストール後に「テプラ」本体をパソコンに接続せずにラベルソフトを起動させると、「テプラ」本体がラベルソフトに表示されません。
ドライバのインストール後は必ず「テプラ」本体をパソコンに接続してからラベルソフトを起動してください。
- プリンタの削除は「プログラムのアンインストール」（または「プログラムの追加と削除」）からインストールプログラムで削除してください。
参照☞P.36「ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする」

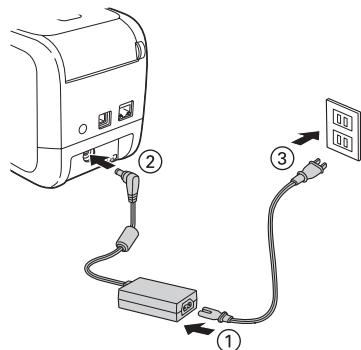
ACアダプタを接続する

専用のACアダプタ（AS1527J）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

① ACアダプタのケーブルを接続する

② ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ 差込み口にしっかりと差し込む

③ ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセント に差し込む



!! 注意 !!

- 本機の印刷中や、テープ送り時にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。印刷やテープ送りができなくなり、故障の原因となります。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AS1527J）をお使いください。
- 使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USBケーブル、LANケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能が働きACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

パソコンと接続する

接続方法を確認してください

本機の接続方法は、以下の種類の中から選択できます。

接続する前に利用する接続方法を確認し、該当ページの説明を参照してください。

接続方法	接続操作の概要	参照先
USB接続	USBケーブルで接続します。	33ページ
有線 LAN接続	LANケーブルで接続します。	33ページ
無線 LAN接続	本機およびネットワーク機器に設定をおこなうことで、無線 LAN 環境で使用できるようになります。	34ページ

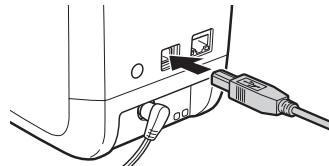
!!注意!!

USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、「セットアップガイド」を参照してください。

USBケーブルで接続する

① 本機にUSBケーブルを接続する

ケーブルの一端を本機のUSBコネクタに差し込みます。



② USBケーブルのもう一方をパソコンのUSBコネクタに接続する

MEMO

コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

AタイプUSBコネクタ

パソコンのコネクタに使われているのはこのAタイプのUSBコネクタです。



BタイプUSBコネクタ

本機のUSBコネクタに使われているのはこのBタイプのUSBコネクタです。

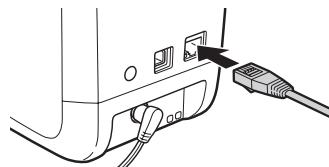
!!注意!!

- USBハブは使用しないでください。
- 1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

LANケーブルで接続する

① 本機にLANケーブルを接続する

ケーブルの一端を本機のLANコネクタに差し込みます。



② LANケーブルのもう一方をネットワークのルータやハブに接続する

次へ進みます

MEMO

- ・本機にはLANケーブルは同梱しておりません。パソコン接続には市販のカテゴリ5規格以上のツイストペアストレートケーブル（RJ-45コネクタ）をご使用ください。
- ・コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

RJ-45コネクタ



!! 注意 !!

1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

無線 LAN接続の場合

無線LANでの接続設定は、電源を入れた後におこないます。

次の項目に進んでください。

参照☞P.34「電源を入れる」

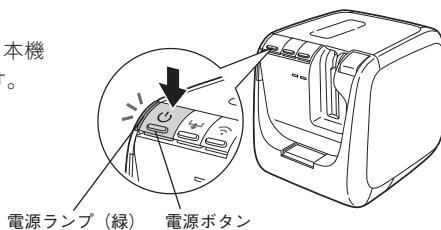
電源を入れる

!! 注意 !!

- ・USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、「セットアップガイド」を参照してください。
- ・プリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず【キャンセル】をクリックして本機の電源を切り、「テプラ クリエイター」よりプリンタドライバをインストールしてください。

① 本機の (電源) ボタンを押す

電源ランプ（緑）が一定時間点滅したあと、本機の電源が入り、電源ランプ（緑）が点灯します。



MEMO

テープカートリッジをセットしていない状態では、エラーランプ（赤）が点滅します。印刷をおこなう前に、テープカートリッジをセットしてください。

参照☞P.14「テープカートリッジをセットする」

無線LANで接続する

無線LANで接続する場合は、プリンタドライバをインストールする前に、接続モードをインフラストラクチャモードにするかアクセスポイントモードにするかを確認してください。

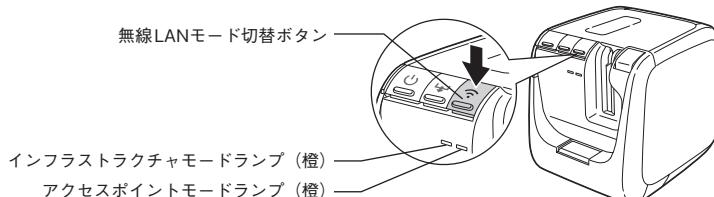
インフラストラクチャモード	すでに構築されている無線ネットワークのクライアント(子機)としてネットワークに接続し、パソコンやiOS/Android端末と通信します。接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）が必要です。
アクセスポイントモード	無線LAN機能のあるパソコンやiOS/Android端末などと直接、無線で接続します。本機に対し、同時に4台までのパソコンやiOS/Android端末が接続可能です。

MEMO

- ・インフラストラクチャモードとアクセスポイントモードは同時には使用できません。
- ・iOS/Android端末で接続するには、iOS/Android向けアプリ「TEPRA LINK 2」が必要です。使いかたなどの詳細については、当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）をご覧ください。
- ・お使いのネットワーク環境に本機を接続する場合は、ネットワーク管理者の方、または無線LANアクセスポイントや無線LANルータなどのメーカーに、情報を確認した上でおこなってください。

① インフラストラクチャモードランプ（橙）/アクセスポイントモードランプ（橙）の状態を確認する

目的のモードになっていない場合は、（無線LANモード切替）ボタンを押して切り替えます。



（無線LANモード切替）ボタンを押した際の各モードのランプ表示：

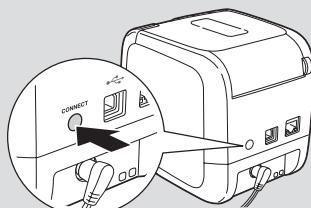
- | | |
|--|---------------------------|
| | インフラストラクチャモードランプ（橙） |
| 点滅：インフラストラクチャモードで設定が可能です（一定時間後に消灯になります）。 | |
| | アクセスポイントモードランプ（橙） |
| 点滅：設定準備中です。点灯に切り替わるまでそのままお待ちください。 | |
| | 点灯：アクセスポイントモードで接続できる状態です。 |

② プリンタドライバをインストールする

以降は、「セットアップガイド」に従って無線LAN接続でインストールしてください。

MEMO

本機の背面には○（CONNECT）ボタンがあり、セキュリティ設定を簡単におこなうことができます。
この方法でセキュリティ設定をするときは、プリンタドライバインストール中に、画面の案内に従って○（CONNECT）ボタンを押してください。
詳しくは、「セットアップガイド」を参照してください。



ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする

!!注意!!

- ・ラベルソフト、プリンタドライバのアンインストールは、必ず下記に記載の手順でおこなってください。
- ・プリンタドライバをアンインストールするときは、パソコンと「テプラ」PRO本体を接続しているUSBケーブルをはずしてからおこなってください。

① 当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）から「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

② ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍したあと、表示されたフォルダ中のSetUp.exeファイルを実行する

③ [削除] をクリックする

アンインストールの準備が整うと、確認の画面が表示されます。



MEMO

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールしている場合は、ラベルソフトのアンインストールで「テプラ クリエイター」と同時にアンインストールされます。コントロールパネルの「プログラムの追加と機能」で[変更]をクリックすると、ラベルソフトとプリンタドライバを個別に指定してアンインストールできます。

④ [はい] をクリックする

アンインストールが開始されます。



MEMO

ここで [いいえ] をクリックすると、ラベルソフトのアンインストールを中止します。

⑤ [完了] をクリックする

「テプラ クリエイター」に関連してアンインストールされたフォント一覧が表示されます。
続いて、プリンタドライバのアンインストールに進みます。

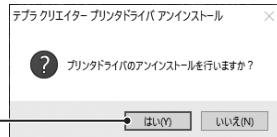


① クリック

⑥ [はい] をクリックする

プリンタの選択画面に進みます。

① クリック



MEMO

ここで「いいえ」をクリックすると、プリンタドライバのアンインストールを中止します。

⑦ SR5900Pを選択し、[完了] をクリックする

プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

① 選択して

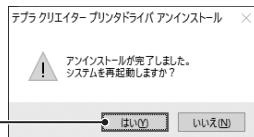
② クリック



⑧ [はい] をクリックする

パソコンが再起動されます。

① クリック



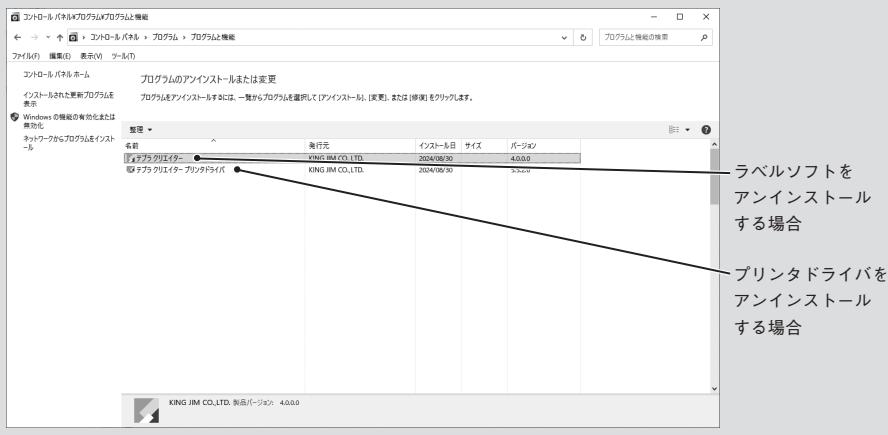
!! 注意 !!

- ・プリンタドライバをアンインストールした場合は、必ずパソコンを再起動してください。
- ・プリンタドライバの削除は「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」(または「プログラムの追加と削除」)もしくはインストールプログラムで削除してください。

次へ進みます

MEMO

「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのアンインストールは、[コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] からでも操作できます。ただし、当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) からダウンロードできるファイルからのアンインストールとは異なり、ラベルソフト用（テプラ クリエイター）とプリンタドライバ用（テプラ クリエイター プリンタドライバ）と分かれていますので、ご注意ください。



●故障かな？ と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。

パソコンの画面にメッセージが表示されたときやラベルソフト/アプリの機能については、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

ランプは点灯していますか？

まず、ランプで本機の状態を確認します。

ランプ	ランプの状態	本機の状態
電源ランプ（緑）	点灯	動作可能な状態です。
	消灯	電源がOFFになっています。
	点滅	電源を入れた直後の準備中や印刷準備中、印刷中、テープ送り中、テープ送りカット中、無線LAN設定中です。
エラーランプ（赤）	点灯	本体初期化中です。
	消灯	エラーが発生していません。
	点滅	本機にエラーが発生しています。パソコン画面にメッセージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。 メッセージが表示されないときは、本機の上カバーやテープカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度電源を切り、ACアダプタを抜いてください。 再度電源を入れてもエラーを繰り返す場合は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 参照△P.48「アフターサービスについて」
インフラストラクチャモードランプ（橙）	点灯	インフラストラクチャモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	アクセスポイントモードでの接続中、または無線LANが無効の状態、親機との接続が切れた状態です。
	点滅	インフラストラクチャモードでの接続準備中、または接続設定中です。
アクセスポイントモードランプ（橙）	点灯	アクセスポイントモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	インフラストラクチャモードでの接続中、または無線LANが無効の状態です。
	点滅	アクセスポイントモードでの接続準備中、または接続設定中です。
LAN接続ランプ（緑）（LAN1）	点灯	100BASE-TXで接続中です。
	消灯	10BASE-Tで接続中です（LAN2も消灯の場合、有線LANが未接続です）。
	点滅	-（点滅の状態はありません）
LAN接続ランプ（橙）（LAN2）	点灯	有線LAN接続中です。
	消灯	有線LANが未接続です。
	点滅	データ送受信中です。

ランプが正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

印刷を実行しても「テプラ」 PRO本体が動作しない

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。
ラベルソフト/アプリ、プリンタドライバについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバがインストールされていますか？

プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。

プリンタドライバをインストールしてください。また、インストール後に、パソコンを再起動しなかった場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。
プリンタドライバをインストールしなおしてください。

USB接続及び有線LAN接続の場合、本機が正しくパソコンに接続されていますか？

パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。

参照☞P.32「パソコンと接続する」

ネットワーク設定や無線LAN設定は正しく実行しましたか？

正しい手順でパソコンとの接続をおこなったかどうかを確認してください。

参照☞P.32「パソコンと接続する」

有線LANでの接続が確立していますか？

LAN接続ランプ（LAN1（緑）/LAN2（橙））の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。

参照☞P.39「ランプは点灯していますか？」

無線LANでの接続が確立していますか？

インフラストラクチャモードランプ（橙）/アクセスポイントモードランプ（橙）の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。

参照☞P.39「ランプは点灯していますか？」

ネットワーク設定を変更しませんか？

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールして、ネットワーク設定を確認してください。

電源が入っていますか？

電源を入れてください。

参照☞P.34「電源を入れる」

本機にACアダプタが接続されていますか？

本機にACアダプタが接続されているか確認してください。

参照☞P.32「ACアダプタを接続する」

文字がきちんと印刷されない

テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。

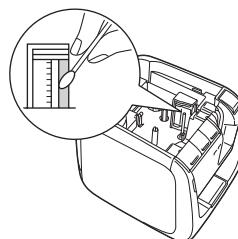
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順にしたがってセットしてください。

参照☞P.14「テープカートリッジをセットする」

印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることができます。同梱のヘッド・クリーニングテープ（SR36C）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。

参照☞P.43「お手入れについて」



印刷速度が適切に設定されていますか？

プリンタドライバのオプションタブで印刷速度を「低速印刷」に設定してください。

ラベル印刷後、自動カットされない

テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこないません。

カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞P.48「アフターサービスについて」

ラベルを貼ることができない

裏紙をはがしていますか？

粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。

貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。また、特殊な加工がしてある面や特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

参照☞P.19「ラベルを貼る」

文字が欠けたり、かすれる

テープカートリッジは正しく装着されていますか？

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスレたりすることがあります。

テープ送りをして、たるみをとってください。

印刷濃度の調整が必要なテープを使用していませんか？

使用するテープ種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。プリンタドライバのグラフィックタブで「濃度」を「+3」に設定してください。

参照☞P.24「テープカートリッジを使いわける」

印刷位置がおかしい

カットラベルのレイアウトが正しく設定されていますか？

ラベルソフト/アプリのテープ設定で正しいカットラベルを選択してください。

アプリケーションで正しく設定していますか？

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要なことがあります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞P.48「アフターサービスについて」

トリマーでうまくカットできない

印刷中ではありませんか？

印刷中はトリマーが作動しません。

上カバーが開いていませんか？

上カバーが開いているとトリマーが作動しません。

ラベルをトリマー差込み口にきちんと差し込んでいますか？

ラベルをガイドに合わせず差し込むときれいにカットできません。ガイドに沿ってラベルを差し込んでください。

参照☞P.20「カドを丸く仕上げる」

切りクズがつまっていますか？

トリマーカバーをはずし、テープの切りクズを取り除いてください。

参照☞P.21「トリマーのお手入れ」

4mm、6mm幅テープをカットしようとしていませんか？

4mm、6mm 幅テープはトリマーでカットすることはできません。

トリマーの刃が磨耗していませんか？

トリマーの刃は、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。トリマーの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞P.48「アフターサービスについて」

ハーフカットがうまくできない

ハーフカットは「する」になっていますか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「ハーフカット」を「する」に設定していないと、印刷後のハーフカットはおこないません。

テープカットが「しない」になっていますか？

テープカットが「しない」になっている場合はハーフカットも動作しません。

ハーフカットのできないラベルを使用していませんか？

本機のカッターでハーフカットできないラベルを使用している場合は、ハーフカットを「しない」に設定してください。

転写テープ、カットラベルは、自動でハーフカットが無効になります。

参照☞P.24「テープカートリッジを使いわれる」

ハーフカットの刃が磨耗してませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくになります。カッター刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞P.48「アフターサービスについて」

印刷したラベルの長さが設定したものと違う

ラベルの長さを短く設定していませんか？

ハーフカットを無効にしている場合は、長さ約1.9cm未満のラベルは印刷できません。ラベルの長さが約1.9cm以上になるように定長や余白を設定してください。ハーフカットが有効の場合は、長さ約1.0cm以上のラベルを印刷できます。

初期化する

電源のON/OFFはできますか？

本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。電源のON/OFFができるなど、正常に動作しなくなった場合は、下記の手順で「本機の初期化」をおこなってください。

初期化により、ネットワーク設定など、本機の設定がすべてご購入時の状態に戻ります。初期化をおこなう前に、十分に確認してください。

(1) (電源) ボタンを押して電源を切る

電源が切れないときには、一旦、ACアダプタを抜きます。

(2) 本機の背面にある○ (CONNECT) ボタンと前面の (無線LANモード切替) ボタン

と押しながら (電源) ボタンを押す

本機の初期化がおこなわれます（すべてのランプが点灯します）。電源ランプ以外が消灯すると初期化終了です。

初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店に修理を依頼してください。

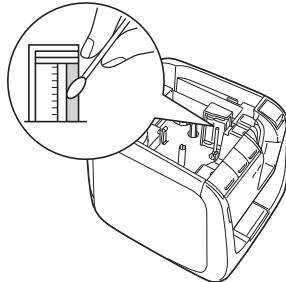
●お手入れについて

■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、水を含ませ固く絞った布で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりかすれたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。同梱のヘッド・クリーニングテープ（SR36C）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



ヘッド・クリーニングテープを使う

ヘッドクリーニングをおこなう

- ① ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする
- ② 本機の \square (テープ送り) ボタンを押す、またはラベルソフト/アプリの \rightarrow (テープ送り) をクリックし、「テープ送り」を1回おこなう
ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

!!注意!!

- 使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。



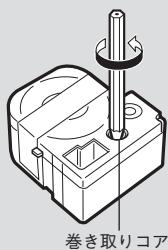
- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。



- テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。

MEMO

- 本機には同梱のヘッド・クリーニングテープ (SR36C) をお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコアを矢印方向に回してたるみをとってください。



- 「テープ送り」をおこなった後、本機のエラーランプ（赤）が点滅しますが、上カバーを開けて再度上カバーを閉じると、エラーランプが消灯します。
「テープ送り」をもう一度おこなう場合は、エラーランプが消灯していることを確認してからおこなってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷がかけたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げ販売店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッドクリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。

●おもな仕様

■表示

LED	6個
-----	----

■印刷

印刷方式	熱転写PRO印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド（384dot、360dpi）
温度補正	温度センサー内蔵自動補正
テープカートリッジ	「テプラ」PROテープカートリッジ 4・6・9・12・18・24・36mm幅・カットラベル
カッター	ハーフカット機能付きオートカッター
トリマー	センサーつき自動カド丸仕上げ（半径3mm）
転写テープ検出	対応
カットラベル検出	対応

■電源、その他

主電源	AC100V(専用のACアダプタAS1527J 使用のこと)
電源スイッチ	ボタン式
インターフェイス	USB：USB 1.1 Full-speed(Bタイプ) 有線LAN：10BASE-T/100BASE-TX 無線LAN：IEEE802.11b/g/n(アクセスポイントモードはIEEE802.11g/n)
外形寸法	約123(W) × 153(D) × 139(H)mm
質量	約1,100g(テープカートリッジを除く)
同梱品	試用PROテープカートリッジ ヘッド・クリーニングテープ(SR36C) ACアダプタ(AS1527J) USBケーブル(A-Bタイプ/50cm) 転写スティック(SR9L) 取扱説明書(保証書付) セットアップガイド
別売品	PRO テープカートリッジ ヘッド・クリーニングテープ(SR36C) トリマー(RT36W) お名前タグメーカー(SRT10) スナップボタン(SRTB1) テープカートリッジケース(SR4TH)

■使用条件

動作環境	温度：5℃～35℃ 湿度：30%～80%(非結露)
保存環境	温度：-10℃～55℃ 湿度：5%～80%(非結露)

索引

記号

⌚ (アクセスポイントモードランプ)	12, 35, 39
监听页面 (インフラストラクチャモードランプ)	12, 35, 39
➡ (テープ送りボタン)	12, 15, 16
⟳ (電源ボタン)	12, 22, 34
📶 (無線LANモード切替ボタン)	12, 17, 35

英数字

ACアダプタ	10, 32
ACアダプタ差込み口	12, 32
CONNECTボタン	12, 18, 35
LANケーブル	33
LANコネクタ	12, 33
LAN接続ランプ	12, 39
PINコード印刷	18
RT36W (トリマー)	11
SR36C (ヘッド・クリーニングテープ)	10
SR4TH (テープカートリッジケース)	11
SRT10 (お名前タグメーカー)	11
SRTB1 (スナップボタン)	11
SSID (ステータス印刷)	17
TEPRA LINK 2	26, 35
USBケーブル	10, 33
USBコネクタ	12, 33
USB接続	32

あ

アイロン転写テープ	24
アイロンラベル	24
アクセスポイントモード	35
アクセスポイントモードランプ (⌚)	12, 35, 39
アフターサービス	48
安全上のご注意	1
印刷ヘッド	43
インフラストラクチャモード	35
インフラストラクチャモードランプ (监听页面)	12, 35, 39
上カバー	12, 14
エラーランプ	12, 39
得られるラベル	3, 19
オープンボタン	12, 14
送りカット (テープ送り)	15
お手入れ	43
お手入れ (トリマー)	21
お名前タグメーカー (SRT10)	11

か

各部の名前	12
カットラベル	24
カド丸	20
クラフトラベル	24
クリーニングキット	11, 43
クリーニングテープ	10, 43, 44
グレー文字ラベル	24
故障かな?と思ったら	39
固定フック	12

さ

仕様	45
上質紙ラベル	24
使用条件	45
ステータス印刷	17
スナップボタン (SRTB1)	11
接続	32

た

耐熱ラベル	24
テープ送り	15
テープ送りカット	15
テープ送りボタン (➡)	12, 15, 16
テープカートリッジ	14, 24
~使いわける	24
~の回収	4, 15
~の取扱い	4
~の取り出し	15
~リユース	4
~をセットする	14
テープカートリッジケース (SR4TH)	11
テープカートリッジセット部	12
テープ確認窓	12
テープカット	24
テープ通路	12, 14
テープ取り出入口	12
「テプラ クリエイター」	26
デモ印刷	16
電源	
~を入れる	34
~を切る	22
電源ボタン (⟳)	12, 22, 34
電源ランプ	12, 22, 34, 39
転写スティック	10
転写テープ	24

同梱品	10
特長	8
トリマー (RT36W)	11
トリマーカバー	12, 21
トリマー差込み口	12, 20
トリマーテーブル	12

な

熱収縮チューブ	24
---------	----

は

ハーフカット	19, 24
パソコン (接続)	32
表記	7
ヘッド・クリーニングテープ (SR36C)	10, 43, 44
別売品	11
保証書	10
本書の使いかた	7

ま

マグネットテープ	24
マスキングテープ「mt」ラベル	24
無線LAN接続	32, 34
無線LANモード切替ボタン (回)	12, 17, 35

や

有線LAN接続	32
---------	----

ら

ランプの状態	39
りばん	24
ロングテープ	24

●アフターサービスについて

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本体及びご使用中のACアダプタ・USBケーブル・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。
なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室 ☎0120-79-8107

携帯電話からの場合 0570-06-4759（通話料お客様負担）

■最新情報については

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>

■お客様登録のお願い

このたびはキングジム製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。お客様登録をしていただきますと、製品・サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

お客様の個人情報の取り扱いについて

お客様からいただいた個人情報は、以下の目的で使用し、厳正な管理をいたします。
サービスやサポートのご提供・商品のご案内・統計情報としての利用・製品の改善等
なお、当社の個人情報の取り扱いの詳細につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

お客様登録はこちらから▶ <https://kingjim.jp/user/>

「テプラ」PRO SR5900P取扱説明書

2025年4月 第9版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号

お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

携帯電話からの場合 0570-06-4759 (通話料お客様負担)

株式会社 キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
<https://www.kingjim.co.jp/>



414611000